

## 指定管理者候補者の選定結果について

西蒲区役所地域総務課所管の新潟市西川総合体育館について、令和4年8月7日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市西川総合体育館	区分	公募
所在地	新潟市西蒲区善光寺369番地1		
施設の概要	<p>新潟市西川総合体育館は、市民の健康の増進とスポーツ振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。</p> <p>施設には、アリーナ（バスケットボールコート2面）、事務室、会議室、トレーニングルーム、多目的ルーム、ランニングコース等を有している。</p>		
指定管理者申請者評価会議	<p>委員 宮川 新一（関東信越税理士会巻支部 会員） 委員 堀川 正雄（新潟県社会保険労務士会三条支部 会員） 委員 篠田 邦彦（新潟大学 名誉教授） 委員 田中 久美子（西蒲区自治協議会 委員）</p>		
指定管理者（候補者）	<p>西川総合体育館運営グループ 代表団体 愛宕商事株式会社 代表者 代表取締役 高橋 克郎 住 所 新潟市中央区東堀通1番町494番地3</p>		
指定期間（予定）	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
選定理由	<p>指定管理者候補者の選定にあたっては、応募が1団体であったため、新潟市西蒲区内体育施設指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等の資料を基に、事業計画、事業提案、収支計画等について選定基準に基づき評価を行った。</p> <p>その後、評価会議における評価結果を参考に検討した結果、上記応募者は指定管理者としての業務遂行能力を有するとして、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。</p>		
現在の指定管理状況との主な変更点	<p>管理経費の適正把握・環境保護への取組では、自動販売機の売り上げが減少傾向にあることで、設置負担が増しているため、自動販売機設置事業を行わない選択をした。</p> <p>次に、安全管理の対策・緊急時の対応については、対応内容を具体的に提案しており、防災についても自治会や行政と避難所運営について確認するなど取組を行っている。</p>		
スケジュール	<p>第1回評価会議 8月 5日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 公募要項等公表 8月 7日 募集説明会 8月26日 質問受付 8月29日～9月 2日 質問回答 9月13日 応募受付 9月26日～30日 第2回評価会議 10月31日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。</p>		
所管部署（問い合わせ先）	<p>西蒲区役所 地域総務課 広報・文化スポーツグループ TEL：0256-72-8102（直通） E-mail：chiikisomu.nsk@city.niigata.lg.jp</p>		

【参考】現指定管理期間の評価（平成30年4月～令和5年3月）

指定管理者	西蒲スポーツ振興グループ 代表団体 愛宕商事株式会社
総評	良好な施設サービスの提供を継続している。利用者が安心して安全に施設利用ができる環境を整えており、利用者からの要望や行政からの依頼に対して、迅速に対応している。指定管理者として優良と評価する。

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者
施設の平等利用の確保	施設の管理運営方針・管理運営方法	10点	8.5
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10点	7.75
	利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	10点	7.75
	要望や苦情の把握・対応	10点	7.25
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	8
	自主事業の提案内容	10点	7.75
	区内スポーツ施設との連携	5点	4
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	7.25
	人材育成の取組・業務の自己管理システム	5点	3.75
	安全管理の対策・緊急時の対応	10点	8.75
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	3.75
	地域との連携・社会貢献活動への取組	5点	3.75
合計		100点	78.25

※点数は、評価会議の委員4名の平均

新潟市西川総合体育館 指定管理者申請者 事業計画

項目	西川総合体育館運営グループ			
1. 事業者の概要	(代表団体) 愛宕商事株式会社	(共同事業体) 新潟市西蒲区スポーツ協会	(共同事業体) 株式会社新潟ビルサービス	(共同事業体) グリーン産業株式会社
	設立 : S56. 2. 16 資本金 : 6,500 万円 役員・雇用人数 : 229 名 事業内容 : 指定管理業務、施設維持管理業務、調剤薬局業務 他 体育施設指定管理運営実績 : 西川総合体育館、横越総合体育館、城山運動公園、みどり森の運動公園 他	設立 : H19. 5. 18 役員・雇用人数 : 14 名 事業内容 : 加盟団体の育成・強化発展及び連絡調整、各種スポーツ大会・教室の企画・開催及び後援他 体育施設指定管理運営実績 : 西川総合体育館、城山運動公園	設立 : S38. 4. 1 資本金 : 5,000 万円 役員・雇用人数 : 1,792 名 事業内容 : 建築物及び施設の維持管理 他 体育施設指定管理運営実績 : 新潟市西川総合体育館、中之口地区体育施設、城山運動公園、みどり森の運動公園 他	設立 : S46. 3. 30 資本金 : 4,000 万円 役員・雇用人数 : 362 名 事業内容 : 指定管理業務、公園緑地・運動場・ゴルフ場等維持管理他 体育施設指定管理運営実績 : 西川総合体育館、城山運動公園、みどり森の運動公園、長岡市栃尾体育館 他
2. 施設の管理運営方針・管理運営方法	1. 地元団体ならではの地域への愛情を持った運営 2. 平等・公平・安全・安心から、更なる利便性・快適性の向上 3. ウイズコロナ時代への対応 4. 体育施設の指定管理者として理想のグループ構成 5. 市のスポーツ施設運営指針の根幹である条例および規則を遵守 6. 障がいの有無、年齢や性別・国籍を問わず、おもてなしの心で接遇 7. 市民や利用者が主人公として輝く社会体育施設			
3. 利用者サービスへの取組	1. 経験を裏づけにした、おもてなしのオペレーション 2. 情報の発信による利便性向上 3. 専用利用者・個人利用者・利用目的別の具体的な取り組み 4. 大会・イベント用 利用者目線に立った施設・設備・備品整備 5. 利用者の安全を確保するための老朽化備品の更新			
4. 利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	1. ウイズコロナ時代での目標再設定と取組 2. 当グループのスケールメリットを最大限に生かした取組 3. 前項の「利用者サービスへの取組」を計画的かつ漸進的に実行 4. 利用者の目線に立って施設の利便性・快適性を向上 5. 全スタッフがお客様第一主義の精神で取組を実施 6. 新規利用者の獲得、リピーターの更なる獲得を目指す			
5. 要望や苦情の把握・対応	1. お客様の声は、施設管理運営やサービス実施の最も重要な指針 2. グループ一丸となって利用者ニーズを施設管理に反映 3. アンケートや提案箱など無記名で提出できる方法を準備 4. お客様の生のご意見(ホットボイス)を積極的に収集 5. 厳しいお言葉・お褒めの言葉その全てを公平・平等に採否決定 6. 改善策の速やかな実施が最大のフィードバック 7. 妥当でないと判断された事項には誠意を持って対応			
6. 管理経費の適正把握・環境保護への取組	1. 利用者の安全で快適な利用環境維持を大前提にした対策の実施 2. 社会情勢を踏まえチャレンジ・工夫により実現性のある収支計画 3. 自主事業実施により使用料収入(歳入)年間約 1,500,000 円増加 4. グループのスケールメリットを最大限利用 5. 自動販売機設置事業をおこなわない選択 6. 環境保護への取組と具体的な管理経費削減策			
7. 自主事業の提案内容	1. 利用者の利便性を高めることを目的とした有料サービス事業 2. 自動販売機の設置事業を行わない選択 3. 西蒲区健康増進施策に沿ったスポーツ事業 4. やりすぎない(施設設置目的・地元団体の活動を妨げない)スポーツ事業			
8. 区内スポーツ施設との連携	1. 区内指定管理者協議会への参加による連携強化 2. 連携と独創による区民サービスの向上 3. 標準化と差別化による区民サービスの向上 4. 区民の求める情報を一元化 5. 西蒲スポーツ振興グループから西川総合体育館運営グループへ			
9. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	1. 新潟市スポーツ施設の、豊富な管理運営経験を持つスタッフを配置 2. 各専門スタッフによる本部サポート体制の整備			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 労働法規の遵守や適切な勤務体制・賃金体系の整備</li> <li>4. 性別や年齢にとられない雇用と女性のリーダー登用</li> <li>5. 男女が共に働きやすい職場環境づくりを継続的に推進し実現</li> </ul>
<b>10. 人材育成の取組・業務の自己管理システム</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 市民の快適利用をサポートするため計画的に人材育成を実施</li> <li>2. 安全性・公共性から快適性・利便性の研修へと発展</li> <li>3. 専門性・特殊性の研修を段階的に積み重ね資格取得をサポート</li> <li>4. スポーツ施設管理運営員から運動指導員まで総合的な人材を育成</li> </ul>
<b>11. 安全管理の対策・緊急時の対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 施設と本部専門職員の多種多様な管理運営経験に基づき危機を想定</li> <li>2. 想定できる危機を未然に防止することが指定管理者の責務</li> <li>3. 施設特徴を踏まえ自然災害（落雷・大雨・大雪・強風等）事象を分析</li> <li>4. 新型コロナウイルス感染症、新しい生活様式でのスポーツ活動をサポート</li> </ul>
<b>12. 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 関係法令の遵守に関する規定類の策定とスタッフ教育を実施</li> <li>2. 外部評価体制の導入等を行い、コンプライアンス体制を確立</li> <li>3. 高度情報化社会で求められているデータの安全管理を徹底</li> <li>4. 危機管理マニュアルに個人情報保護基本方針と情報漏えい対策を策定</li> </ul>
<b>13. 地域との連携・社会貢献活動への取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. チーム SPOFIT 新潟所属のフィットネス指導者を活用</li> <li>2. 当グループの持つマンパワーを活用</li> <li>3. 多種多様な事業経験より培ったノウハウを最大限に生かした活動</li> <li>4. 指定管理者として公平公正な立場で施設を利用した地域連携活動</li> <li>5. 地域の一員として地域に出向いた社会(地域)貢献活動</li> </ul>

## 新潟市西川総合体育館指定管理者収支計画の比較

### ■収 入

(単位：千円)

項目	西川総合体育館 運営グループ (選定者)	＜参考＞ H30～R4年度 収支報告
新潟市からの指定管理料（委託料）	212,700	210,118
指定管理業務に伴うその他の収入	0	0
自主事業収入	0	150
R5～R9年度 収入合計	212,700	210,268

### ■支 出

(単位：千円)

項目	西川総合体育館 運営グループ (選定者)	＜参考＞ H30～R4年度 収支報告
人件費	125,664	122,408
管理費	72,411	74,277
事務費	14,625	12,900
R5～R9年度 支出合計	212,700	209,585